

Binnen news vol. 35 2020. 8

いつもびんねんニュースを読んで頂きありがとうございます。
燃糸について知って頂きたいと、vol.14から、受注に始まり、
荷造りまでを簡単にではありますが、話をさせていただきました。
今回がこのシリーズの完結編です。

繊維業界の斜陽化が叫ばれて久しく、年々業界に従事する
方々が減少している中で“燃糸”という工程、あるいは、技術は、
本当に必要なのだろうか？

“燃糸”とは一体何だろうか？改めて考えてみました。燃糸とは
基本的には、複数本の糸を引き揃え、それに燃りを掛ける事で、新たな
1本の糸を創り出す技術です。燃りを掛ける点では同じですが、
すでに糸になっているものを扱うという点では、紡績とも異なります。
燃糸をしないで単糸で使われることも多くある中で、敢えて、複数本の糸を
燃糸して新たな1本の糸にする…という所に、燃糸の存在理由が
あるように感じます。もっと言えば、燃糸加工する事で紡績系にはない
魅力ある糸を創り出す事が、今後の燃糸業の使命なのではないか…
そのように感じています。

糸は人なり…

糸にも気持ちがある…

証明は出来ませんが、毎日糸に触れている者としての直感です。
人にも相性がある様に、糸にも相性があります。
これからも糸に興味関心を持ち、燃糸加工を通じての
新たな糸創りに取り組んで参ります。

— 燃糸は奥深く

無限の可能性がある —

備後燃糸株式会社

Tel 084-958-3355(代表)

Fax 084-958-3358

<http://binnen-washiito.com/>(備和)



〜 縁を頂いた皆様へ 〜

上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
思い出す春の日 一人ぼっちの夜

上を向いて歩こう
にじんだ星をかざして
思い出す夏の日 一人ぼっちの夜

幸せは雲の上に
幸せは空の上に

上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く 一人ぼっちの夜

悲しみは星のかげに
悲しみは月のかげに

上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く 一人ぼっちの夜

一人ぼっちの夜
一人ぼっちの夜



Thank you.